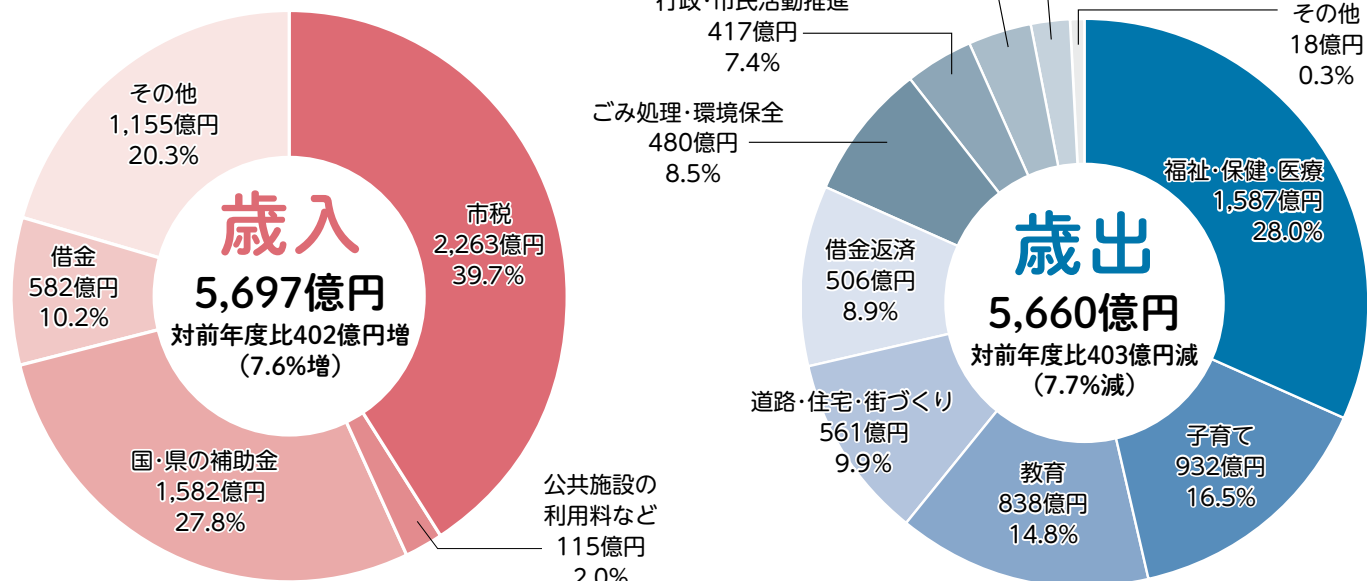


千葉市のお財布

一般会計の内訳

歳入において、市税が予算に比べ増収となったことと、歳出において、効率的な予算執行に努めたことにより、実質収支*は25億円の黒字となりました。

*歳入と歳出の差額から翌年度への繰越事業に充てる財源を差し引いた額



決算は、市に1年間で入ってきたお金と使ったお金の合計を表したものです。今年10月に承認された2025年度決算の概要をお知らせします。
図財政課 ☎245-5077 図245-5535

2025年度決算のポイント

歳入・歳出は、ともに2020年度に次いで過去2番目の決算規模となりました。

市債残高や将来負担比率*は前年度と比べ増加となりましたが、基金借入残高を着実に削減するとともに、実質公債費比率*を低減するなど、中期財政運営方針（2022～2025年度）を踏まえ、財政の健全性維持に努めた決算となりました。

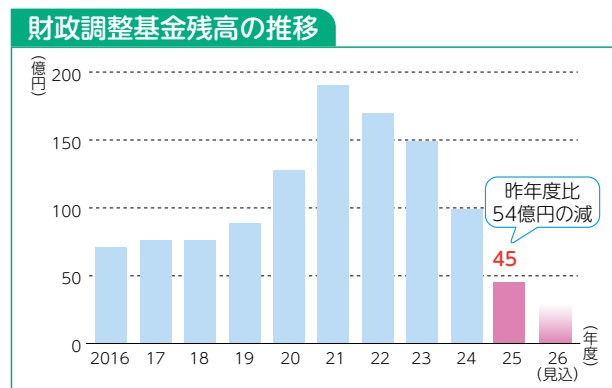
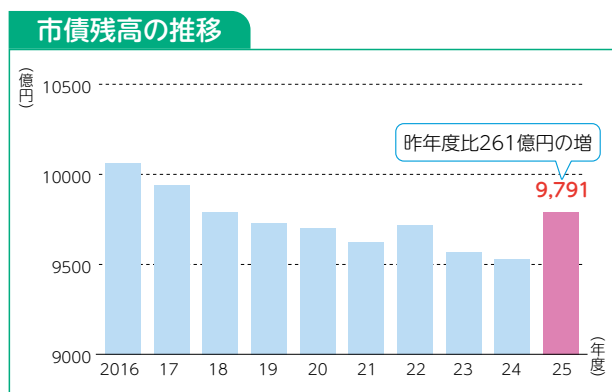
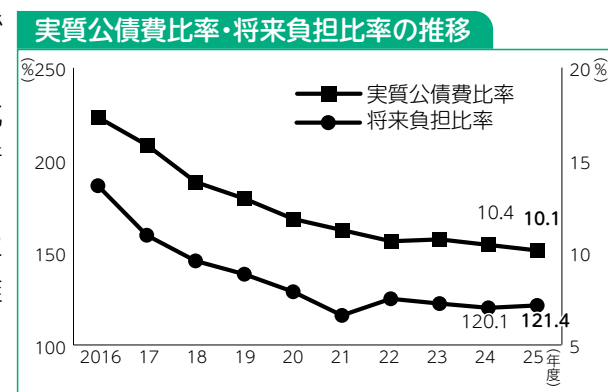
今後の見通し

長期化する物価高騰や社会保障関係費の増大に対応するため、近年、財政調整基金*は減少が続く、今後活用できる残高はわずかとなっています。

加えて、千葉豪雨と台風25号の復旧や被災者支援には多額の事業費が見込まれるため、今後の財政運営は一層厳しさを増す見通しです。

このため、これまで以上にあらゆる歳入の確保に取り組むとともに、歳出においてもこれまで実施してきた事業の見直しをさらに推進するなど、引き続き、持続可能な財政構造の確立を目指していきます。

*実質公債費比率…その年に支払った借金の返済額が年間の収入額に占める割合
将来負担比率…将来、市が負担する借金の残高が年間の収入額に占める割合
財政調整基金…災害などへの備え、年度間の財源の不均衡調整のための基金



2025年度に実施した主な事業

健康・福祉の充実

健康づくりの促進

- ・带状疱疹予防接種費用を高齢者などへ新たに助成

医療提供体制の充実

- ・市立海浜病院の老朽化に伴い、幕張海浜病院の整備を実施

動物愛護の推進

- ・（仮称）動物愛護センターの整備に向けた基本設計を実施

障害のある方などへの支援体制の整備

- ・障害者基幹相談支援センターの相談員を増員
- ・老朽化した療育センターの大規模改修を実施
- ・福祉まるごとサポートセンターで、新たに地域活動などの社会参加に向けた支援を実施

安全・安心なまちづくり

災害対応体制の強化

- ・地震による建物被害・人的被害などの想定を行う防災アセスメント調査を実施
- ・迅速に罹災証明書を発行するため、被害認定調査業務を支援するシステムを導入

防犯対策の推進

- ・犯罪の未然防止のため、町内自治会などを対象とした防犯カメラの設置費用助成や、駅周辺への防犯カメラの設置を拡充
- ・全ての市立学校の敷地内に防犯カメラを設置

地域社会の充実

持続可能な市民主体のまちづくり

- ・地域団体に対し、地域課題の解決に向けた研修会などを実施

インクルーシブなまちづくりの推進

- ・フェアトレードタウン認定を目指し、フェアトレードに関する周知啓発を実施
- ・障害の有無に関わらず、誰もが一緒に遊べる広場を花島公園に整備

生涯学習を通じた地域活動の推進

- ・千城台公民館と若葉図書館の複合施設化による再整備に向けた実施設計を実施

文化芸術・スポーツ

文化芸術活動の創出・支援

- ・「千葉国際芸術祭2025」を開催し、市内のさまざまな場所でアートプロジェクトを展開

文化財の保全・活用

- ・千葉開府900年に向け、郷土博物館の展示リニューアル改修を実施

市民スポーツ活動の促進・支援

- ・バレーボールナショナルズリーグ2025の開催を支援
- ・パラスポーツの推進のため、アジアトライアスロンパラ選手権の開催を支援

環境・自然の保全

地球温暖化対策

- ・脱炭素先行地域事業として、学校や保育所などに太陽光発電設備を設置するとともに、清掃工場の余剰電力活用など市有施設の電力需給を一元管理するためのシステム整備を実施
- ・住宅用再生可能エネルギーなどの設備導入や次世代自動車の購入費用を助成

ごみの削減と適正処理

- ・将来にわたり安定したごみ処理体制を構築するため、北谷津新清掃工場を整備
- ・新港清掃工場リニューアル整備に関する事業契約を締結



魅力あるまちづくり

持続的な公共交通ネットワークの形成

- ・路線バス事業者への支援、バスやタクシーの運転手不足に対する支援などを実施
- ・病院や大規模施設近辺のバス停を対象にベンチを整備

都心の魅力向上

- ・千葉開府900年に向けて、千葉開府まつり2025の開催や各種プロモーションを実施
- ・千葉駅周辺の活性化ブランドデザインの改定と中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョンの策定に向けた調査検討を実施
- ・中央公園・通町公園の連結強化を図るための再整備を推進

道路ネットワークの形成

- ・広域道路ネットワークを形成するため、引き続き、塩田町誉田町線や生実本納線などの道路整備を推進
- ・「（仮称）検見川・真砂スマートインターチェンジ」の整備に向けた設計を実施
- ・鉄道駅のホームドアやエレベーター整備費用を助成



地域経済の活性化・農業振興

地域経済の新たな担い手の創出

- ・将来の税源を生み出すため、企業立地を促進。事業計画認定33件
- ・スタートアップ企業の成長を外部メンターにより支援し、イノベーションの創出を促進するなど、企業成長・創業への支援を強化
- ・地域産業を担う人材を育成するため、高校生を対象としたアントレプレナーシップ教育プログラムや、起業家を対象とした海外展開実践研修プログラムを実施

農業振興

- ・食のブランド「千」の認定品を集めたカタログギフト制作、認定品のプロモーションに係る費用を助成
- ・農業の持続的な発展と成長産業化を促進するため、農業機械・施設整備に係る費用を助成するとともに、新規就農者を育成するための研修を実施

観光の振興・MICEの推進

- ・戦略的な観光振興を展開するため、観光振興ビジョンの素案を作成



物価高騰に対する支援

市民・事業者への支援

- ・子育て世帯に対し、物価高対応子育て応援手当を支給
- ・学校・保育施設などの給食費について、食材料費の高騰分を市が支援
- ・エネルギーなどのコスト増加の影響を受ける中小企業者に対し、事業継続のための支援金を支給
- ・光熱水費、燃料費などの負担軽減のため、地域公共交通事業者や社会福祉施設などへの支援を実施

